

Title	Keio economic studies vol. 7, no. 1, 1970 前号目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1971
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.64, No.1 (1971. 1)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19710101-0052

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

KEIO ECONOMIC STUDIES Vol. VII, No. 1, 1970
Price ¥ 750

- The Incidence of Corporation Income
Tax in Japanese Industries, 1920-63Seiji Furuta
Growth Determinants, processes, and
Barriers in a Socialist EconomyGeorge R. Feiwel
The Origin of the Enterprise Union in
the Post-War Labour Movement of JapanKanae Iida
William Godwin and Robert OwenAtsushi Shirai
Squires' Diary: New York Agriculture
in Transition 1840-1860Yasuo Okada

Published by

THE KEIO ECONOMIC SOCIETY, Keio University

前号目次

論説

- 性別労働需要模型 (1)
——自律的労働市場模型の研究——小尾恵一郎
平田浩稔

資料・研究ノート

- 国際経済学における資源問題 (その2)
——国際資源学設立のころみ——深海博明
イギリス産業革命期の生活水準
——ハートウェルニホブズボーム論争を中心として——松村高夫
亡命者同盟について
——『共産党宣言』前史の一断片——葛木能雄

書評

- 北島正元編
『製糸業の展開と構造』
——幕末・維新时期諏訪についての調査報告——高山隆三
クラメル著
『計量経済学の応用』浜田文雅

次号目次

論説

- 性別労働需要模型 (2)
——自律的労働市場模型の研究——小尾恵一郎
平田浩稔
「生産と消費の矛盾」と産業循環 (1)井村喜代子

研究ノート

- フランス語版『資本論』第一巻第一章「商品」の研究
——ドイツ語本文との比較対照——遊部久蔵
セカンド・ベスト定理と経済政策鈴木守
近世農村社会における人口増加と経済
——長州藩の場合——穂本洋哉

書評

- J. ハバーマス著
『イデオロギーとしての技術と学問』寺尾誠

◎ 三田学会雑誌

第64巻 第1号

昭和46年 (1971) 1月1日 発行 定価 200円 千 12 円

編集兼 慶應義塾経済学会
発行人 代表者 遊部久蔵

郵便番号 108
東京都港区三田2丁目 15-45
電話 03-453-4511
振替口座番号 東京 44056

購読料 1ヵ年 2400円, 6ヵ月 1200円 (送料共)

発売所 慶應通信
(購読料を添えてお申込み下さい)

郵便番号 108
東京都港区三田2丁目 19-30
電話 03-451-3584
振替口座番号 東京 155497

印刷・製本 図書印刷株式会社